

# 令和3年度 事務事業評価シート（1）

## [ 令和2年度事務事業 ]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	外事事業			事業番号	008-020
担当部署名	文化観光	局	国際	部	国際 課

### I. 基本情報

#### 事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(4) 文化芸術の振興・国際交流の強化
		有	取組の方向性	③姉妹・友好都市やアセアン諸国などの国際交流の強化			
	寄与するKPI	有・無	指標名	—			
		無	現状値	—	目標値	—	
堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴールのパートナーシップで目標を達成しよう	ターゲット	17.17	
		有	取組	外国公館・国際機関などの連携強化、ネットワーク構築			
	寄与するKPI	有・無	指標名	—			
		無	現状値	—	目標値	—	
2	関連計画	堺市国際化方針					
3	事業開始年度	平成 3 年度		点検年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)						

#### 事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	海外姉妹友好都市（3市）や歴史的・文化的につながりのある大使館・在関西総領事館・国際機関等、国際交流に興味のある市民(約1万4千人)・市内企業（約6千社）・大学（7校）等、本市国際化を推進する事業に関わる市職員（約5千人）					
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	外国人賓客等の接遇や海外に向けた本市のPR、諸外国との経済・観光等さまざまな分野での交流、外国公館や国際機関等との連携強化やネットワークを活用した国際交流の促進等、本市の国際化を推進する。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国人賓客への接遇及び本市への理解促進</li> <li>・海外都市等との交流、都市間連携及び本市PR</li> <li>・在京大使館・在関西総領事館等に対する本市の魅力発信や連携事業の実施、ネットワーク構築・強化等</li> <li>・一般財団法人自治体国際化協会堺支部の運営</li> <li>・JICA等と連携した国際協力の推進</li> </ul>					
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など						
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載						
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	一般財団法人自治体国際化協会					
10	公民連携・協働事業						

### II. 事業目的の達成状況

#### 事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標
			令和元年度	令和2年度	令和3年度	点検年度 令和7年度
11 外国公館等との連携事業数	件	目標値	2	2	2	3
		実績値	2	1		
		達成率	100%	50%		
当該指標を選定した理由		当該事業数が増加することで、外国公館等とのネットワークが構築され、国際交流の促進につながるため。				
目標値の設定根拠・算出方法		外国公館等と共催等で実施した連携事業数について計上。過年度の実績から目標を設定。				
活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		目標	
12 外国公館ほか諸外国等に対する本市PR事業の実施	件		令和元年度	令和2年度	令和3年度	
		目標値	8	8	6	
		実績値	6	3		
達成率	75%	38%				
当該指標を選定した理由		当該事業の実施数が増加することで、国内外への本市PR及び都市魅力向上等につながるため。				
目標値の設定根拠・算出方法		外国公館等に対して実施した市内視察やPRイベント等を計上。過年度の実績から目標を設定。				

## 令和3年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	外事事業	事業番号	008-020
-------	------	------	---------

### Ⅲ. 投入量

#### 事業コスト

(単位：千円)

項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度		令和3年度	
	決算	決算	予算	決算	予算	
事業費 (a)	14,326	13,220	19,622	12,196	11,407	
13 財源内訳	国支出金					
	府支出金					
	市債					
	その他 (基金利子収入、指定寄付金、宝くじ収益金)	115	70	1,507	62	11,037
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
一般財源	14,211	13,150	18,115	12,134	370	
14 人件費 (b)	22,200	21,950	22,400	12,310	13,130	
15 年間経費(c)=(a)+(b)	36,526	35,170	42,022	24,506	24,537	

#### 事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度	事業費	うち一般財源
(一財)自治体国際化協会分担金	R2 決算	11,000	11,000	費用弁償 (その他) 【翻訳、翻訳監修、通訳】	R2 決算	3	3
	R3 予算	11,000	0		R3 予算	8	8
自動車借上料 【外国公館等連携事業等】	R2 決算	0	0	印刷製本費 【堺っ子書道展】	R2 決算	36	36
	R3 予算	63	63		R3 予算	39	39
普通旅費 【在京大使館とのネットワーク構築等】	R2 決算	9	9	その他報償費 【堺っ子書道展等】	R2 決算	82	82
	R3 予算	108	108		R3 予算	12	12
有料道路通行料 【外国人賓客への接遇・本市PR】	R2 決算	0	0	各業務委託料 【外国公館等連携事業】	R2 決算	834	834
	R3 予算	4	4		R3 予算	0	0
その他使用料及び賃借料 【外国公館等連携事業等】	R2 決算	0	0	その他 (消耗品費、積立金等)	R2 決算	232	170
	R3 予算	12	12		R3 予算	161	124

### Ⅳ. 事業の効率性

#### 単位当たり経費

区分	単位	令和元年度	令和2年度
① 外国公館ほか諸外国等に対する本市PR事業の実施	件	6	3
② 上記①にかかる年間経費	千円	8,554	2,554
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	1,425,667	851,333
備考 (算出についての説明等)	PR事業に要した報償費や旅費、消耗品費、委託料等		

### Ⅴ. 評価

#### 費用対効果に係る所見

18 令和2年度においては、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、堺まつり招致事業や職員海外派遣研修が休止となった。その状況下においても、在堺チエコ共和国名誉領事館と協力したチエコフェスティバルについては、外国公館との連携強化及び市民への国際交流機会の提供、関西圏からの誘客に効果的であったと考える。なお、「Ⅳ. 事業の効率性」の単位当たりの経費が令和元年度に比べ4割近く減少している。その要因としては、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う中止等で事業数が減ったことに伴う人工削減、また、「堺市国際化プラン」改訂事務に人工を振り分けたことである。  
 今後は新型コロナ禍において人の移動が制限される中でも、ICT等を活用しながら、外国公館等への本市PRや連携等を進めていく必要がある。

#### KPI等への寄与 (基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか)

19 令和2年度は、本市PR事業や外国公館等連携事業については、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、外国人賓客等の本市訪問が減少し、市内視察といったPR事業実施の機会が半数に減少した。  
 そのような状況下ではあるが、駐日チエコ大使館次席 (SAKAIマルシェ訪問)、在大阪英国総領事館総領事 (仁徳天皇陵古墳・イオンモール堺鉄砲町)、在チエコ共和国日本大使館特命全権大使 (堺 アルフォンス・ミュシャ館) の訪問・市内視察等を3件実施した。特に、英国総領事館とは、温室効果ガス削減目標に向けた環境への取組と解決について市長と懇談を行い、分野に捉われない交流という事業目的に寄与した。  
 また、日本・チエコ交流100周年記念事業及びアルフォンス・ミュシャ生誕160年記念として、「チエコフェスティバルin関西2020」を在堺チエコ共和国名誉領事館等と協力し、フェスティバル形式で市内にて開催し、チエコ文化に市民が触れる機会の提供や海外姉妹友好都市を紹介できた。また、本市所蔵のミュシャ作品のサテライト展示を行い、本市が有する文化・歴史等資源の魅力発信に寄与できた (国際課、堺 アルフォンス・ミュシャ館等が連携)。  
 以上のことから、本事業は、新型コロナ禍においても、外国公館等との連携やネットワーク強化を通じて、本市の国際化推進に寄与していると評価できる。